

COG

チャレンジオープンガバナンス

Code for OSAKA

×

大阪市

Re:FUROOSAKA

プロジェクト

「地域コミュニティの活性化
～人と人がつながり・支え合う地域づくり～」

大阪市



銭湯を取り巻く環境

かつてはコミュニティの中心
公衆衛生の維持するために必要な
施設

銭湯を取り巻く環境

環境の変化

- 後継者不足
- 設備の老朽化
- 高齢化
- コミュニティの衰退
- 「生活」 → 「娯楽」

公共財である「銭湯」の存在意義を
見つめ直し、現在の課題やニーズに
応じたハブとしての「銭湯」を
確立する

地域課題における銭湯の役割

- 介護保険料の抑制
- 高齢者の健康増進
- 子育て負担の軽減、児童虐待の予防
- 地域の担い手の発掘

課題解決のために

- マッピングパーティ
- イキイキ百歳体操
- 子供向けイベント、子供食堂との連携
- suspended銭湯
- アーティストとコラボ
- 企業コラボ、ノベルティの制作



Suspended coffee

誰かのために余分にコーヒー代を
払い、それをホームレスの人に寄
付する文化。

大阪の場合



大阪の銭湯 (公衆浴場組合)

大人一人 440円

例えば

一人分余分に払うと

小学生 150円×2人

幼児 60円×2人

計 4人が無料で銭湯に入れる

銭湯に入る習慣

- 少年野球・サッカースクール後
- 町会子供会等のイベント後
- こども食堂の後
- 塾帰りに

期待できる効果



- 銭湯の売上貢献
- 浴育
- 街ぐるみで子供を育てる

期待できる課題解決



- 児童虐待
- 育児放棄/ネグレクト
- 子供の貧困

実証実験

2月17日（土）開催
朝日温泉（住吉区）
第1回こども銭湯実施

告知方法：ポスター、
facebook

告知期間：1週間

こども銭湯 & ご協力のおかげ

★こども銭湯とは★
イギリスではコーヒー1杯に2杯分払って貧困層の方に配ったりするシステムが定着しつつあります。
ボランティアや無料で入浴ではなく、銭湯でもそんな運動が出来たら将来的に子供料金が無くなって自由に銭湯を楽しみ、銭湯離れを食い止め、廃業銭湯を減らすことができる可能性があるのではと思いました。

★銭湯に行ったことの無い子供達へ銭湯へ足を運ぶ切っ掛けを作っていたらと思います。
もちろん銭湯大好きな子供達も大歓迎です！

★今日は気分が良いから釣りはいらねーよ！
★バチンコ勝ったからやったろー！
★銭湯無くなったら困るから子供ら入らしたってー！

理由はなんでも OK です！

入浴前はしっかりと入浴ルールの説明をします！
Q、何でかき湯するの？等
Q、かけるだけじゃなくオシッコやウンチが出る所をしっかりと洗うことを教えてください！
※大人でもできない人や、やってみてほしい人が多い！

※当日保護者の付き添いはOKですが入浴は子供達のみになります。
※子供はすぐ友達になるのでそこも願いです☆
この活動が全国に広がり子供達が普段から自由に銭湯へ行け、これ以上地域から銭湯が減らないことを願って実施します。

フロントに『こども銭湯投げ銭箱』設置しております。

企画 Re:FURO OSAKA

実証実験

19人参加
(女子13人、男子6人)
14000円集まりました。



今後のフロー



～6月

大阪市内10銭湯での実施

(月1回or2回イベントでの開催)

～10月

各銭湯で毎週土曜日開催

将来的に



子供たちがいつでも
無料で銭湯に入れるように

最終的に



銭湯文化の再興・
地域コミュニティの再構築

Re:FURO OSAKA

大阪府 大阪市

市民／学生グループと行政との連携状況～データ公開状況～

平成28年3月、データの横断的検索等の機能を備えた、利便性の高いオープンデータ専用サイトを開設

Osaka Open Data
大阪市オープンデータポータルサイト

HOME データカタログ DataCatalog 組織 Organization グループ Group 活用事例 FAQ 利用規約

OSAKA Open Data Portal
大阪市オープンデータポータルサイト

20248 データセット 53 組織 12 グループ 75 タグ

オープンデータを検索

いいね! 4 ツイート

データカタログ DataCatalog

活用事例

API

アプリ等を作成された方へ

FAQ

ご意見ご要望
データセットリクエスト
アイデア募集

お知らせ

新着データ

2018年2月22日
質問回答

2018年2月22日
大阪市育休代替雇時の任用職員
(事務職員) 採用申込書

2018年2月22日
大阪市住吉区役所保健福祉課育休
代替雇時の任用職員 (事務職員)
採用試験要項

2018年2月22日
平成30年度福祉用運営方針 (案)

市民／学生グループと行政との連携状況～データ公開状況～

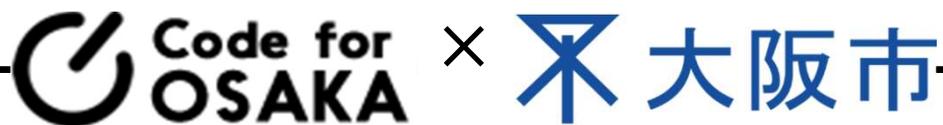
COG2017エントリーで関連データとして提示したもの

- ◆ オープンデータポータルサイトで公開されているデータ
 - 大阪市の推計人口
 - 年齢別推計人口
 - 平成27年国勢調査人口等基本集計 統計表
 - 「市民活動への参加状況等について」の市政モニターアンケート（平成29年2月）

- ◆ 大阪市ホームページで公開されているデータ
 - 大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成27年度～29年度）
 - 大阪市こども・子育て支援に関するニーズ等調査結果

- ◆ 厚生労働省のホームページで公開されているデータ
 - 厚生労働省「保険者別第1号保険料一覧（第6期）」
 - 厚生労働省「介護保険事業状況報告 月報」
 - 社会参加と介護予防効果の関係について

市民／学生グループと行政との連携状況～データ公開状況～

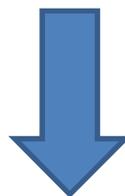


これまでも、

ICT利活用による**新たな市民層の行政参画**（市民活動）の促進に向けて**連携**

今回のアイデアも、

大阪市の地域コミュニティの状況や介護保険制度における具体的な課題について、**データを共有**しながら、**一緒に検討**を進めました。



「Re:FURO OSAKA」の立ち上げ 

市民／学生グループと行政との連携状況

～市民／学生とのコミュニケーション～

- ・ プロジェクト始動前の8月から
各区長や関係部署に取組を紹介、ワークショップへの参加呼びかけ
- ・ 取組の状況を各区役所や関係部署に発信



ワークショップやイベント等に、毎回行政職員が参加！！

- ・キックオフミーティング（H29年10月10日）
- ・第1回ワークショップ（H29年11月1日）
- ・マッピングパーティー（H29年11月12日）
- ・第2回ワークショップ（H29年12月18日）
- ・第3回ワークショップ（H30年2月9日）

市民／学生グループと行政との連携状況 ～市民／学生とのコミュニケーション～

第1回ワークショップ

(平成29年11月1日開催)

80名出席

各銭湯の課題の洗い出し、

それに対するアイデアソンを実施

行政から、

- ・ 地域コミュニティの状況
- ・ いきいき百歳体操の効果や開催状況を説明



市民／学生グループと行政との連携状況 ～市民／学生とのコミュニケーション～

第3回ワークショップ

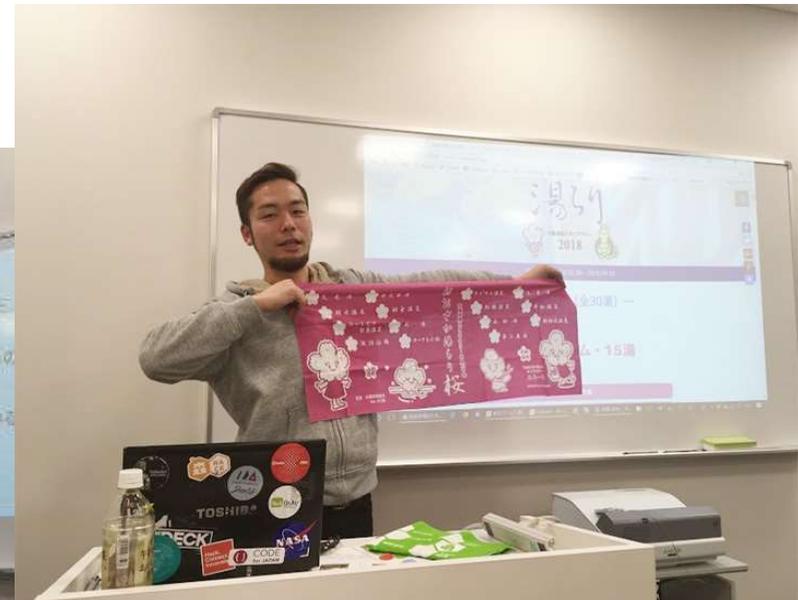
(平成30年2月9日開催)

35名出席

区役所や銭湯での取組を聞き、
意見交換をしました。

行政から、

- ・ 職員による銭湯めぐり
 - ・ 銭湯とのコラボ事例
- を発表



市民／学生グループと行政との連携状況～今後に向けて～

Re : FURO OSAKAプロジェクトと地域との連携

銭湯を中心に開催するイベントへの

従来型の地域イベントに参加し
なかった地域住民の参加

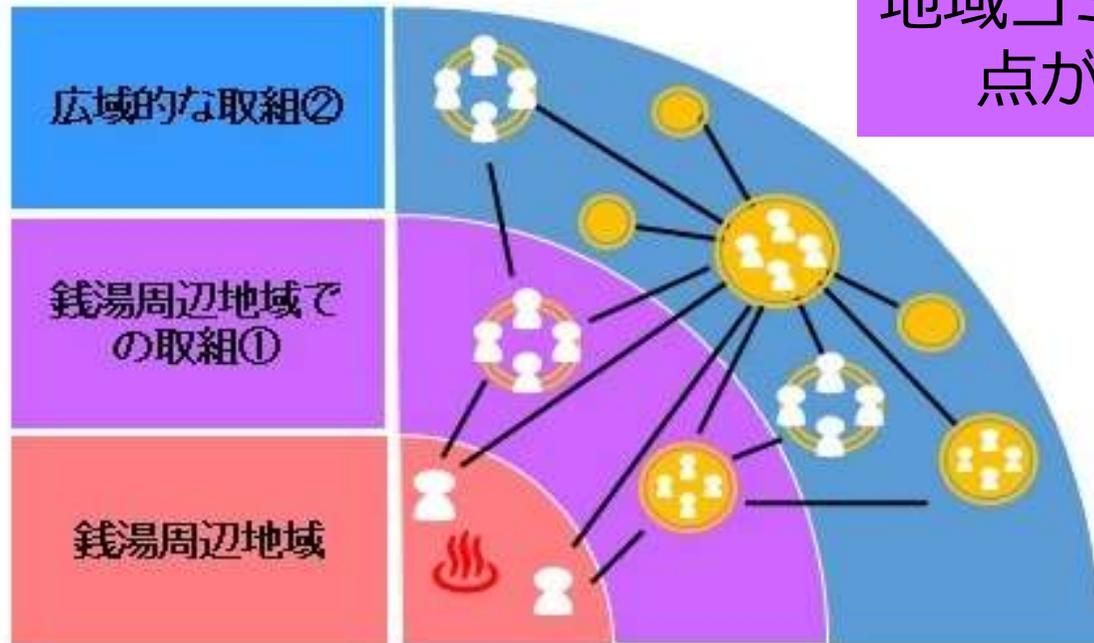


地域コミュニティや行政との接
点が少なかった層の参加



新たなつながり
多様な人材の巻き込み

コミュニティの
再構築



ご清聴ありがとうございました！